

令和3年6月第7回行橋市議会定例会一般事務に関する質問

質問順位別議員名	質問項目	要 旨
1 小原 義和 (一問一答方式)	新型コロナワクチンについて	1、集団接種について
	生活環境・地域防犯対策について	1、ごみ収集場について(生活環境見守りカメラ) 2、地域防犯対策について(通学路・公園・駅など)
	リレーセンターについて	1、利便性向上(キャッシュレス決済)について
2 藤木 巧一 (一問一答方式)	空き家対策全般について	行橋市内にある、人が住んでいない家屋について市としてどのように処理を進める意向か伺う。 ①種類別の件数と市のかかわり方 ②建て替え不可能な家屋と市の考え方 ③老朽化した家屋の解体等の市の方策(助成など)は? ④火災などの防災対策について
3 大池 啓勝 (一問一答方式)	財政問題	・コロナ禍の経済状況における財政の見通しが非常に難しい。財政の中長期見通しを立てない中で、今後市長が掲げる事業計画をどの様に実施しようとするのか基金や起債残高の見通しを踏まえて問う。 ・経済面での格差を考慮した財政支援が必要。そのための財源をどの様に確保するのかを踏まえて問う。
	教育問題	・行橋市の教育方針を改めて問う。 ・ICT、英語教育等をすすめる方針は理解できる。しかしその教育方針で学校現場(教職員や児童生徒あるいは家庭)が抱える課題をどの様に対処するか問う。
	公有財産について	・財産の取り扱いについて問う。
4 徳永 克子 (一括方式)	保育行政	・「不適切保育」の実態と改善策 ・行橋市の責任
	就学援助制度の充実	・就学援助制度の実態 ・子どもの教育を受ける権利を保障する就学援助 ・制度の改善
	小中学校における少人数学級	・少人数学級の実態 ・少人数学級の実現の方向性、今後の計画
	市職員の組織体制	・必要な職員体制 ・職員のモチベーション向上が図れる職場体制

令和3年6月第7回行橋市議会定例会一般事務に関する質問

質問順位別議員名	質問項目	要 旨
5 田中 次子 (一問一答方式)	新型コロナウイルス対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワクチン接種についての現状と課題</li> <li>・大規模検査の実施</li> <li>・十分な補償と生活支援</li> </ul>
	コロナ禍で浮かび上がった女性の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生理の貧困」対策</li> <li>・生理休暇の実態</li> <li>・女性の登用、参画状況</li> <li>・性暴力被害者支援について</li> </ul>
	リブリオ行橋の在り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要求水準と利用者の視点でのサービスについて</li> <li>・事業の当初目的との検証</li> <li>・行政の責任</li> </ul>
6 瓦川 由美 (一問一答方式)	新型コロナウイルス感染症対策について	<p>ワクチン接種も始まったが長引くコロナ禍において不安を抱える市民への今後の対応、支援策について尋ねる</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ワクチン接種事業について <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状と改善点、今後の対応について</li> </ul> </li> <li>2. 前回は質問を行ったが、市としての支援策について <ol style="list-style-type: none"> <li>① ふるさと応援商品券についてなど</li> <li>② 子ども達の学びを止めないための支援について</li> <li>③ 求職中の保護者への支援について</li> </ol> </li> </ol>
7 井上 倫太郎 (一問一答方式)	地方消滅を防ぎ、持続可能な地域をつくる	<p>人口減少社会を迎える中で、30年後をイメージできる資料を基に、財政状況などを質問します、そのデータから持続可能な地域をつくるために大きく下記の3点について提案。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民自治の再構築により、持続可能な地域をつくる</li> <li>・次世代の広域連携により、持続可能な地域をつくる</li> </ul> <p>最後に、一番必要なのは職員さん一人一人の能力を最大限に活かすための仕組みです。 前例踏襲の打破や能力成果思考など行政改革について提案いたします。</p>

令和3年6月第7回行橋市議会定例会一般事務に関する質問

質問順位別議員名	質問項目	要 旨
8 工藤 政宏 (一問一答方式)	(続) 行橋市がめざす これからの学校 これ からの教育 ～ I C T 教育・オンライン授業 の展望と必要性～	今回で2回目。行橋市がかかげる I C T教育の展 望、計画、実践について質し、オンライン授業に 向けた早急な環境整備の必要性を提言する。
	(続・続) 職員採用等 から見る公権力 (市 長・議員) や市役所職 員のあり方～1次試験 ボーダーラインの設 定と見える化 (事前 公表) ～	令和3年3月議会工藤一般質問「真に選ばれる自 治体」で取り上げた職員採用問題を含めると、今 回で実質的には4回目。令和元年度職員採用試験 の疑義を踏まえ、職員採用試験のあるべき姿、市 長・副市長・議員等の公権力のあり方、市役所職 員の職務・責務等について質す。
9 面岡 淳輔 (一問一答方式)	新型コロナウイルス 感染症対策について	①ワクチン接種時の対応 (計画等) について ②予防について
	教育行政について	①各学校における食育について ②防災食育センターの人員体制と環境改善 ③同センターの防災訓練について
	政策・施策について	①検証について
10 小坪 慎也 (一問一答方式)	コロナ対策として一 般質問を行わないこ とについて	①ワクチン接種をはじめ各種の対応のため、職員 負担が増大していることについて。 ②市長の見解